

わたくし、こういう古生物です

ずかんなどでも
しらべてみてね!



な

なまえ： **ナノナビス**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

恐竜が生きていたじだいの、にまい貝。北海道から九州まで、いろいろな場所で発見されているよ。もちろん、熊本からもね!

にまい貝の種類のみわけかた
・ぜんたいの形
・表面のもよう(スジ)
・にまいの貝がかわさっているところ(歯)の形 など



は

なまえ： **パキケファロサウルス**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

ぜんちょう3メートルくらいの草食恐竜。頭の形がすごい!「頭つきをしていた説」と「頭つきはできなかった説」のりょうぼうがあるよ。

なまえのいみは「ぶあつしい頭のトカゲ」



に

なまえ： **カブトガニ**

生きていたじだい **中生代 ジュラ紀～いま**

生きていた(生きた)化石でゆうめいだよ。日本でも生きているカブトガニをみる事ができるけど、数がとってもへっているんだ。

「ヒガタ」がどんでんなくなっていくよ
このままだとぜつめつしちゃうかも...



ひ

なまえ： **ヒシ**

生きていたじだい **新生代 だいよん紀～いま**

池や沼に生えているヒシという植物の化石。御船町のおとなり益城町からは、だいたい40万年前のヒシの化石が見つまっているよ。

たべられる!



ぬ

なまえ： **ヌムリテス**

生きていたじだい **新生代 こだいさん紀**

「貨幣石(かへいせき)」ともよばれるよ。まるでお金(コイン)みたいな形なんだ。水の中にいる、小さな生きものの化石だよ。

「ほしの砂」のなかまだよ



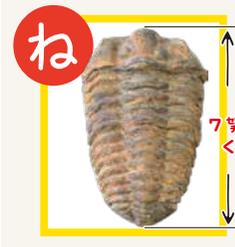
ふ

なまえ： **フズリナ**

生きていたじだい **古生代 せきたん紀～ペルム紀**

水の中にある、小さな生きものの化石。フズリナは、「ヌムリテス(貨幣石)」や「ほしの砂」のなかまなんだ。

フズリナを大きくした(はんぶん切つてあるよ)



ね

なまえ： **カリメネ**

生きていたじだい **古生代 オルドビス紀～シルル紀**

化石のおうさま「三葉虫」の、カリメネというなかまだよ。恐竜よりももっとむかしに、海にすんでいた生きものだよ。

三葉虫にもいろいろ!



へ

なまえ： **ベ(ヴェ)ロキラプトル**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

ぜんちょう2メートルくらいの肉食恐竜。すばやい動き やするどいかぎづめで、えものをおそっていたよ。

たたかっている姿のまま化石になったベロキラプトルも!



の

なまえ： **ノドサウルス**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

ぜんちょう6メートルくらいの草食恐竜。御船町から、ノドサウルスのなかま(またはアンキロサウルスのなかま)の歯が見つまっているよ。



ほ

なまえ： **ホホジロザメ**

生きていたじだい **新生代 しんだいさん紀～いま**

映画「ジョーズ」にもでてきた、こわ～いサメ。全長5メートルくらい。もっと大きくなるものもいるよ。だいたい600万年前からいるよ。